

臨床研究・調査の概要

研究課題名	胃食道逆流症患者の消化器症状に及ぼす要因の検討
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】 逆流性食道炎患者における消化器症状と血中ガストリン値との関連を F スケールで評価される消化器症状総スコアと空腹時血中ガストリン値を指標として横断的に検討する。</p> <p>【研究対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 20 歳以上の患者。 2) 過去または登録時の内視鏡検査にて逆流性食道炎の重症度がロサンゼルス分類 A または B であることが確認された患者。 <p>【研究の方法】※研究期間を含めて記載</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 逆流性食道炎患者における消化器症状と血中ガストリン値との関連を F スケールで評価される酸逆流スコアと空腹時血中ガストリン値を指標として検討する。 2) 逆流性食道炎患者における消化器症状と血中ガストリン値との関連を F スケールで評価される運動不全スコアと空腹時血中ガストリン値を指標として検討する。 3) 逆流性食道炎患者における消化器症状と要因と考えられる因子（性別・年齢・BMI・喫煙・飲酒・亀背の有無・夕食から臥床までの時間、血清ペプシノーゲン、RE 重症度、<i>H.pylori</i> 感染、除菌歴の有無、内視鏡萎縮、食道裂孔ヘルニア、併用薬、合併症）との関連を F スケールの総スコア、酸逆流スコア、運動不全スコアを指標として横断的に検討する。 <p>倫理審査委員会承認後～2020 年 5 月 31 日</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください 富山市民病院 診療科:内科 役職:副院長 氏名:樋上義伸 TEL 076-422-1112(代表) FAX 076-422-1371 e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	<p>富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。</p>
相談等への対応	<p>研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。</p>